

府中市立上下南小学校 「CS 2年目」の取り組み



2 コミュニティ・スクールの基本方針

地域の課題

- ・ 上下町全体の人口減少
- ・ 上下南小学校の児童数の減少

地域の願い

- ・ どこにいても上下を思い出して欲しい。
- ・ できれば上下にとどまって欲しい。

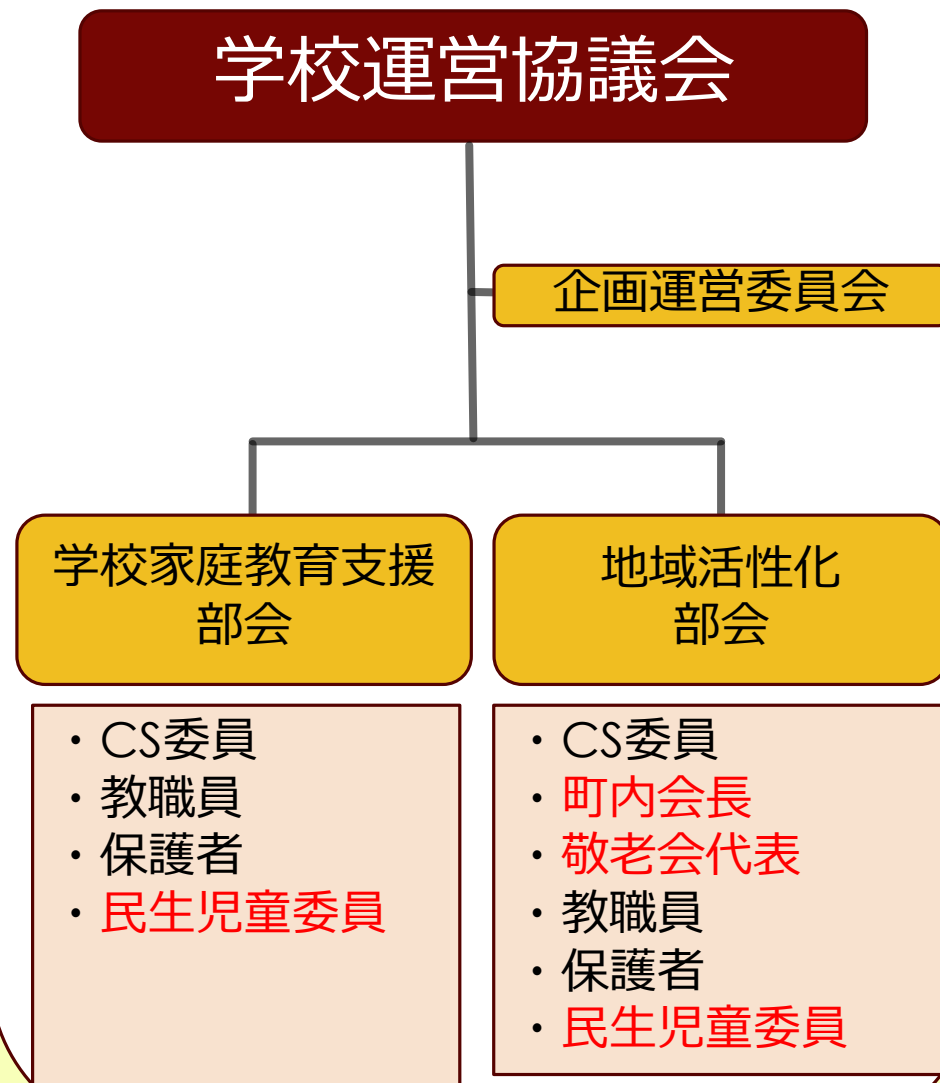
基本理念 ～つなぐ・連携～

上下のよさや上下の人を語れる子どもの育成

3 2年目の重点課題

- コミュニティ・スクール**制度の周知**を図る。
 - ・今まで、学校に協力してきてくださったことに、新たな意味づけを。
- 「**共に学び、共に楽しみ、共に育つ**」コミュニティ活動の創造
 - ・参加する大人も「学び、楽しみ、育つ」活動創り
 - ・目的意識をもって参加する
- 「**上下の地域を語れる子、上下の人を語れる子**」を育てる。
 - ・上下の良さを知っていてほしい。
 - ・上下の人の「思い」を知っていてほしい。

4 組織図



5 主な取り組み ～地域との絆づくり～

月	主な取り組み（学校へ）	（地域へ）
4月	下校見守り隊（年間） 読書ボランティア（年間）	
5月	CS運動会 学習支援	
6月	参観日 CS熟議 矢多田川清掃	あやめ祭り
7月	PTC支援（～9月） 学習支援	
8月	資源回収作業・環境整備作業	小中合同清掃
9月	道徳参観日 学習支援 給食試食会（老人会）	敬老会
10月	上下南っ子感謝祭 学習支援	白壁まつり
11月	上下学園道徳公開研究会	
12月	翁山夢ツリープロジェクト	翁山夢ツリープロジェクト
1月	翁山夢ツリープロジェクト	翁山夢ツリープロジェクト
2月	昔の遊び CS熟議 参観日	
3月	年間反省 来年度に向けて	ひな祭り 公民館まつり



資源回収の様子



学習支援の様子

①CS熟議

～保護者世代とシニア世代と一緒に子育てを考える～



「やる気を引き出させるために **ほめていこう!**」



②上下南っ子感謝祭

～地域とつながる～



5・6年生の「あやめ太鼓」



地域の方が「神楽」を舞ってくださいました。



みんな一緒にあつあつの豚汁で「おもてなし」

③小中合同清掃活動（8月8日）

～小学校・中学校が協力して～



福塩線（備後矢野駅）の清掃作業

▶ ④ 「翁山夢ツリー」プロジェクト

～ 子どもたちの「やりたい！」を形に ～

子ども実行委員会

上下北小学校

上下中学校

上下高校

上下南小学校

上下保育所

協力要請

支援

大人実行委員会

各校CS会長

各校校長
保育所長
教職員

各校PTA会長

商工会会長

ハートゥディ
クラブ



翁山での電飾の設置作業の様子





ツリー点灯式に集った
300名以上の参加者

夢ツリーのチラシ作成

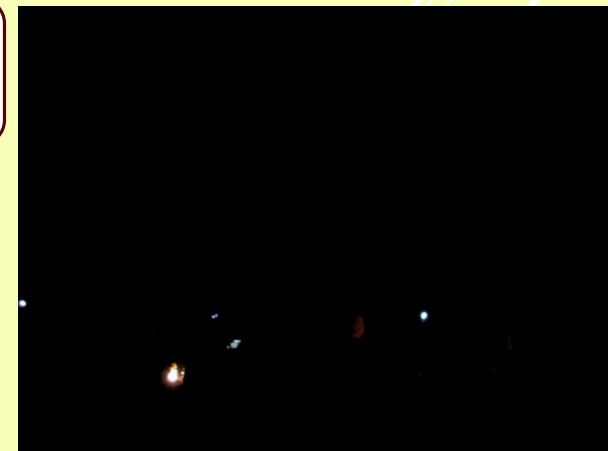


翁山での電飾の設置作業



点灯式でのリーダーの挨拶

翁山に灯った「夢ツリー」



6 成果

- 「CSになって、とても学校へ行きやすくなった」との声をたくさんいただくようになった。
- 子どもたちの様子がよくわかるようになった。また顔や名前を憶えてくれてよく声をかけてくれるようになった。また学校へ行ってみたいと思うようになったという感想を頂いた。
- 以前にも増して、子供世代・保護者世代・シニア世代の3代のコミュニケーションが深まった。
- 地域・保護者の学校に対する思いや要望がダイレクトに伝わり、学校経営に反映しやすくなった。

7 課題（今後の方向性）

- 「どのような子どもたちを育てるのか」ととどまらず、「どのような地域を創っていくのか」という視点においても、学校は重要な拠点であることを踏まえたCSの取り組みを構築すること。
- 個々の小中学校のCSの進化と共に、上下町全体としての活動を組織化し、意識統一を図っていく必要がある。

ご清聴ありがとうございました。